

# 旧石器ハテナ館だより せんとうき 尖頭器



尖頭器とは、主に旧石器時代に  
に使われた狩猟具です。

旧石器ハテナ館  
(史跡田名向原遺跡)  
旧石器時代学習館

神奈川県相模原市中央区  
田名塩田 3-23-11  
Tel.042 - 777 - 6371

令和4年9月30日  
【第43号】

## 講座 8月6日「くだいて・つぶして・絵をかいて」

～岩絵具の世界～ 橋本弘安先生〈女子美術大学名誉教授〉



女子美術大学名誉教授の橋本弘安先生をお招きし、講座「くだいて・つぶして・絵をかいて」を開催しました。小学生から高齢の方まで様々な年代の参加があり参加者は22名でした。前半は橋本先生から天然顔料（岩絵具）の歴史や種類、魅力についての話と岩絵具の作り方の説明がありました。

後半は、参加者がそれぞれ気に入った岩石を選び、専用の道具を使って岩絵具を作り、うちわに思い思いの絵を描いていきました。花火、花、海、山などが生き生きと描かれ、人工の色ではなく天然の独特な色合いが素敵でした。



## 野焼き

9月1日実施

勝坂遺跡公園で6月の体験教室で製作した土器の野焼きを行いました。当日は朝から激しい雨が降り、野焼きができるか不安もありましたが、9時過ぎに雨が上がり、10時過ぎから行うことができました。薪を井形に組み、その間に土器を置き、細い薪を土器の間や上に置き、点火しました。2時間程で見事に焼き上がり、それぞれ思いのこもった作品が出来上がりました。



## 月替わり体験

令和4年度は、4月から月替わりの体験教室を開催しています。4月から9月までの体験教室の様子を紹介します。

### 4月「弓矢づくり」

完成した弓矢で的を狙って試射しています。的に当てるのはなかなか難しい。



### 5月「河原石で石器づくり」

河原で「ホルンフェルス」という石を斧の形に割り、木の柄をつけて完成です。



### 6月「土器づくり」

ひも状にした粘土を積み上げ、土器の形に整形していきます。



### 7月「関東ローム層染」

布を折りたたみ、関東ローム層とベンガラを染み込ませていきます。



### 8月「銅鏡レプリカ」

完成した珠文鏡のレプリカです。丁寧に磨いていくとピカピカになります。



### 9月「拓本ランプシェード」

風船を芯にして半紙をコンニャクの粉末を水で溶いた糊で貼り付けます。それに土器などの拓本を貼り付けてランプシェードの完成です。



4月から9月までの月替わり体験と「勾玉づくり」「魔鏡づくり」「火おこし体験」「矢じりづくり」の参加者の総数は、252人です。10月以降の月替わり体験は、10月と11月が「火おこし道具づくり」、12月が「黒曜石で石器づくり（尖頭器）」、1月と2月が「ガラスの玉づくり」です。また3月は「竹かごづくり」から「編布（アングイン）編み」に変更になりました。多くの皆様の参加をお待ちしています。